



## 県議会報告

「県政運営の信頼を大きく失墜。医療機器整備充実を確保」

沖縄県議会議員

砂川 利勝

今議会で一般質問した内容は次の通りであります。

1、翁長知事の政治スタンスについて①尖閣諸島について、日米首脳は日米安保条約第5条の適用対象を確認したが、翁長知事の見解を伺いたい。②副知事辞任に伴う翁長知事の任命責任について③病院事業局長人事について

2、新八重山病院建設について①当初予算額からの増額について②医療機器等の予算確保について③高圧酸素療法装置の設置・継続について④不発弾の調査処置費はどこが負担するのか。

3、竹富町における農業集落排水事業及び土地改良について①竹富町全体における農業集落排水事業の現状について②小浜島のハイインダ地区の土地改良事業導入について

4、石垣島におけるゴルフ場建設について、県の考え方を伺いたい。

5、与那国島の土地改良について①島仲地区の土地改良の現状と課題について

6、新年度予算について①新年度予算は、前年度より減額となっているが、事業予算の縮小や先送りなど与える影響について、以上の6項目について質問した。

尖閣諸島の日米安保条約適用については、日米首脳で摘要対象が確認されたが、知事は何らアクションを起こしていない、と指摘。

日本の領土であり沖縄県石垣市の行政区域である尖閣諸島の安全・安心のためにも領海侵犯を繰り返している中国に対して毅然とした対応を示すべきではないのか、と翁長知事に対応を求めた。

翁長知事は「日米同盟は支持する」と述べるに止め、関心の低さを浮き彫りにした。

これには「支持しているのならしっかりとコメントすべきではないのか」と指摘し、尖閣諸島問題に対して「毅然とし対応を示すべきだ」と訴えた。

副知事辞任に伴う翁長知事の任命責任について翁長知事は「遺憾であり責任を感じている。今後はこのような事態が起きないように仕組みづくりをしていきたい」と述べた。

副知事の問題については透明性のある県政運営を求め、人事の不備を指摘。

「県政の信頼を大きく損なっている。外に目を向けるより足元を見直すべきだ」と強く糾弾した。

更に「県政運営の屋台骨がぐらついている。内部の連携が取れていない。これで正常な県政運営が出来るのか。先行き思いやられる」と疑問を投げかけた。

病院事業局長人事については「公営企業法に該当もしていないのに総務部長自ら病院事業局長に辞任を求めるのは如何なものか。何ら瑕疵もないのに辞表を求めたのは納得いかない」と指摘し、県政運営の透明性を求めた。

新八重山病院建設については総事業費の増大で医療機器購入費が圧縮される恐れを危惧し、予算確保の実効性を求めた。

これに対して医療機器の購入経費は約14億円を当初予算に計上していることを明らかにした。

八重山病院に設置が必要との認識を示しているダイビングなどの減圧症治療に使用する高圧酸素医療装置の導入については「関係機関と調整している」と説明した。

これには「この装置は観光の観点からも必要な施設であり、予算がなければ文化観光スポーツ部からも何らかの措置を求めたい」と訴え、予算措置を求めた。

建設が進められている現場周辺の不発弾調査費については「国庫補助金の活用など関係部局と調整している」と説明した。

竹富町全体における農業集落排水事業の現状について県当局は、西表、小浜、黒島の3島で実施する計画を明らかにした。

西表上原地区については処理施設、管路施設を整備。工期は8年間で総事業費25億円余。接続同意が低いことやポンプの施設規模が大きくなる可能性が説明された。

竹富町小浜島の区画整理事業については平成29年度から農業基盤整備促進事業導入に向け調査を行うことを明らかにした。面積は20ヘクタール、総事業費約6億円。

石垣島におけるゴルフ場建設について、県当局は「市から県に協力願いがあり、建設に向け進めていきたい」と前向きな答弁。

「地元の意向や開発に係る手続きの状況をみながら事業者に対して税制優遇制度の活用など適宜可能な支援を行っていく」との考えを示した。

与那国島仲地区の土地改良の現状と課題について県当局は不発弾探査や文化財発掘調査に向けて関係機関と協議中として、「着工に当たっては発掘調査コストや人員の確保などが課題。関係機関と対応を検討している」と説明した。

新年度予算については「新年度予算は、前年度より減額となっているが、事業予算の縮小や先送りなど与える影響」はないのかと、県当局を質した。

特に新空港アクセス道路建設の遅れを指摘し、「予定通りいくのか」と質し、

一日も早い開設を求めた。これに県当局は「アクセス道路建設については特に重点的に予算配分している」と答弁した。

今議会の一般質問は県当局の煮え切れない答弁も多々あり、県政運営の不備を指摘した。今後とも離島住民の切実な声を県当局に訴え、離島振興策推進を強く願い、ここに議会報告とさせていただきます。